

公開シンポジウム「社会生活のデジタル改革」開催案内

【開催案内】 公開シンポジウム

「社会生活のデジタル改革」(第14回情報学シンポジウム)

【主催】 日本学術会議情報学委員会

【後援】 国立情報学研究所、情報通信研究機構、電子情報通信学会、映像情報メディア学会、大学ICT推進協議会(AXIES)、電子情報通信学会東京支部、情報処理学会

【日時】 令和2年1月13日(水) 13:00~17:00

【場所】 オンライン

【参加費】 無料

【定員】 300人・先着受付

【事前申込み】 要

<https://forms.gle/X1ZbVdbhpiffjhdN7>

【開催趣旨】

すでに1年に及ぼんとするコロナ禍を契機に、産業、医療、教育等々様々な局面でICTの活用が進められてきました。

社会生活は大きくICT技術で変化していく最中にあります。本シンポジウムでは、「社会生活のデジタル改革」というテーマで、情報学分野の最近の研究動向に関連した講演とパネル討論を行い、情報学の発展を促す施策からそのグローバルな社会的インパクトまで、情報学を取り巻くさまざまな話題に関する議論を行います。

【プログラム】

<https://sites.google.com/view/scj-i/%E6%83%85%E5%A0%B1%E5%AD%A6%E3%82%B7%E3%83%B3%E3%83%9D%E3%82%B8%E3%82%A6%E3%83%A0>

第一部 日米欧の情報科学技術施策について

第二部 社会生活のデジタル改革

「DXの現状と展開」 青山幹雄(南山大学理工学部教授)

「中外製薬が描くヘルスケア×デジタルの取り組み」

志済聡子(中外製薬株式会社執行役員)

「医療現場のデジタル改革：コロナ禍で分かったこと」

石川冬木(日本学術会議連携会員、京都大学大学院生命科学研究科教授)

「教育現場でのデジタル改革」

松下佳代(日本学術会議会員、京都大学高等教育研究開発推進センター教授)

パネル討論：

司会 相澤清晴(日本学術会議会員、東京大学情報理工学系研究科教授)

パネリスト 上記講演者及び山本里枝子(日本学術会議会員、富士通研究所フェロー)

【問い合わせ先】

日本学術会議情報学委員会

メールアドレス： scjinfomatics@gmail.com（情報学委員会）

（*を@に変更して送信して下さい）